



学習通信

～学校が再開しました！～

学習指導係発行〈第2号〉

令和2年6月15日

新学期が始まって2か月が経ち、ようやく、学校再開となりました。この2か月間、どのように過ごしていましたか？各科目から出されていた、予習や課題などが、たくさんありましたね。自宅学習期間に皆さんが頑張ってきたその成果は、これから始まる授業の中で大いに発揮できるはずです。そしてしばらくは一日おきの分散登校ですから、自宅学習日もまだまだ続きます…今までの学習をもう一度振り返り、生活リズムを立て直しながら、新たな課題にも取り組んでいきましょう。

小論文模試に向けて

2、3年生の皆さんには、休校中の課題として、「小論文チャレンジノート」がありましたね。

これは、6月に行われる「小論文模試」のための準備学習です。多様化している入試形態の中で、小論文を取り入れる大学や専門学校、企業などは増え続けています。わかりやすい小論文を書くための技術を、模試を通して学びましょう。今回は在宅受験で、予定は以下の通りです。

3年生…6月18日（木）問題用紙配布・6月24日（水）回収（教室にて）80分

2年生…6月19日（金）問題用紙配布・6月25日（木）回収（教室にて）50分

「小論文チャレンジノート」は、現代文B担当の先生方から、問題配布日までに返却される予定です。2年生はまず原稿用紙の使い方、文章構成を学び、小論文を書くことに慣れるところから始めて、今後の進路調べ学習、探究活動に活かしていきましょう。3年生は実践的課題を通して、自分自身の進路分野への知識をさらに深めていきましょう。

また、休校中に、全員に導入された「スタディサプリ」の中に、高1～高3共通の講座として「小論文入門」という講座があります。現代文Bの課題としても推奨していましたが、小論文模試を書き始める前に一度、視聴してみたいかがでしょうか。1年生の皆さんも、是非！

スタディサプリ・スタディサプリENGLISHを活用しよう！

スタディサプリが今年度から全校導入されました。全員登録が完了しているかと思いますが、その後うまく活用は出来ているでしょうか。今回はスタディサプリの効果的な活用法について紹介していきます。

① スマホ・パソコンでいつでも受講出来る利点を活かす！

スタディサプリは予備校講師の授業をいつでもどこでも受講できるツールになります。使い方さえしっかりマスターすれば、いわゆる難関大学に対する対応も可能となります。授業をWi-Fiでダウンロードすれば通信量をかけることなく授業を受けることができます。本校でもWi-Fiが本格的に稼働を開始したので、やる気さえあればいつでも学習を開始出来ます。また、図書室ではタブレット端末の貸し出しも行っているため、校内で学習したい人はぜひ利用してください。今後、授業・HR・総合的な探究の時間など、さまざまな場面での活用ができるよう各教科で工夫をしていきます。積極的に利用してみてください。

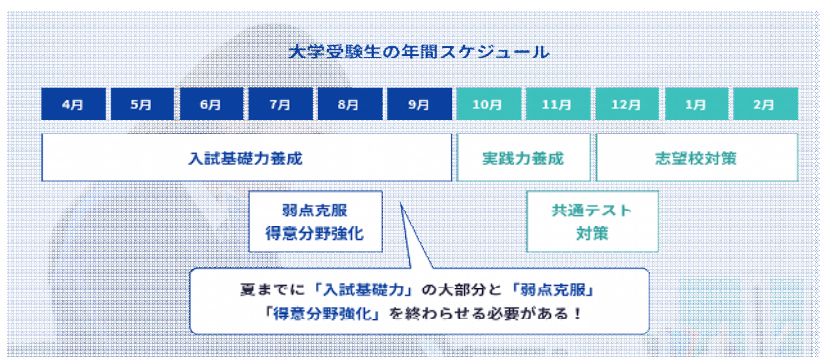
② 勉強が苦手、自信がない…という人へ

勉強が苦手な人は中学生の内容やつまづいた単元に戻って復習することが可能です。また、部活動で学習時間が確保出来ていない人も隙間の時間を使って学習することができます。そのため、年2回の確認テストを受け（自宅受験）、まずは自分の苦手な単元や伸ばしたいところを知り、取り組むべきポイントを絞りましょう。今年の確認テストは、6月下旬と冬休みの実施を予定しています。わからない→勉強が苦手→勉強をしない→わからない…という負のスパイラルに陥らないよう、「わからない」をなくして「わかる」「できる」「もっと頑張ろう」という学習への前向きな態度を養いましょう。勉強が苦手な人ほど、上手にスタディサプリを活用して自信をつけましょう。

③ 1年分の講座を短期間で終わらせて、受験勉強で差をつける！

通常は1年間のカリキュラムというものに沿って授業が展開されていきますが、スタディサプリは自分のやる気さえあれば数週間から数ヶ月で学習を終えることも可能です。その分復習に時間をかけることが可能になり、問題演習や弱点補強の時間に回すことが出来るメリットがあります。

大学入試は早く始めれば始めるほど、高いレベルでの大学進学の可能性が高まります。記憶に定着させるインプット作業を効率的に行うことで、実際に入試会場で答案に理解したことを書き出すアウトプットの練習に多くの時間を割くことが出来ます。みなさんの高校生活はたった3年間しかありません。しかし、大学入試は全国の受験生がライバルとなります。中高一貫校では早い段階で高校の学習範囲を終了させています。そのような人たちと入試では勝負をしていくという認識を湘南学院生は強く持っていきましょう！



図：本来の受験生の受験対策例。1年間かけて行うものを数ヶ月で実践できる

④ センター試験から配点が倍になったリスニング対策や、英検対策にも活用できる！

今年度の3学年からセンター試験から共通テストに移行します。共通テストではどの教科でも一貫して思考力が重点的に問われていきます。特に英語は従来型では筆記が200点満点にリスニングが50点という配点でしたが、新テストではそれぞれの配点が筆記、リスニングとも100点満点と大きく変わります。したがって、今までの受験生以上にリスニング対策を普段から行っていく必要が出てきます。そのような対策にもスタディサプリを活用することができ、特にスタディサプリ English は日常的に英語に触れていくきっかけ作りとしては最適な講座です。また、多くの人が英検を取得したいと考えているかと思いますが、筆記対策の講座も充実しています。本校では2次試験対策としてネイティブの先生による特訓が受けられますので、併用すれば合格率が上がることも間違いありません。

1年間どのように過ごすのがよいのか？

～ 学習手帳をうまく活用してみよう！ ～

みなさんは、この1年間でどのような1年間にしたいですか？先のことまで、しっかりと見据え、プランニングしていくことは大切なことです。自分のスケジュール管理をしっかりと行うために、学習手帳を利用してください。

定期試験が7月中に予定されています。普段の授業で学んだことを振り返ったり、演習問題をといたりして定期試験の勉強をするのではないのでしょうか。定期試験までの学習計画をどのように立てていけば良いのでしょうか？早速、プランニングしてみましょう。こなしした計画は色付けをする、斜線を引いていくなどして上手く活用し、試験後は結果と振り返りを記入して次回に活かしていきます。



まずはこれだけ！！シンプルな学習手帳の使い方！！

以下の内容を記入してみよう！

- ①ホームルームでの連絡事項
- ②授業中の宿題や小テスト
- ③部活動での連絡事項や練習への取り組み



MY ルールの設定をしてみよう！！

「いつ・どこで手帳を開くか」を決めよう。

- ①朝のホームルーム（教室）
 - ②昼休み（教室）
 - ③帰りのホームルーム（教室）
 - ④授業が終わった時（教室）
 - ⑤帰宅後（自宅）
 - ⑥寝る前自分の部屋（自宅）
- など

MY ルール設定ポイント

「時と場所」の 2つを設定すること



6時起床



23時就寝



6時～、17時～
勉強



3点固定で生活のリズムを意識しよう！！

以下の2つを意識しよう。

- ①起床時間・就寝時間・勉強を始める時間の3点を設定する
- ②実際に実行した時間を記録する



定期試験前！手帳に学習計画を記入しよう！

スポーツの世界でも、ピーキング（試合に合わせて自分のコンディションを最高の状態に調整すること）は重要な要素です。ピーキングのためには、スケジュールの可視化が必要です。定期試験日から逆算して、試験までに具体的に何をやれば良いのか、試験範囲の中で何をしなければならないのかを記入して、手帳を開く習慣をつけましょう。



PDCA サイクルを回すポイント！！

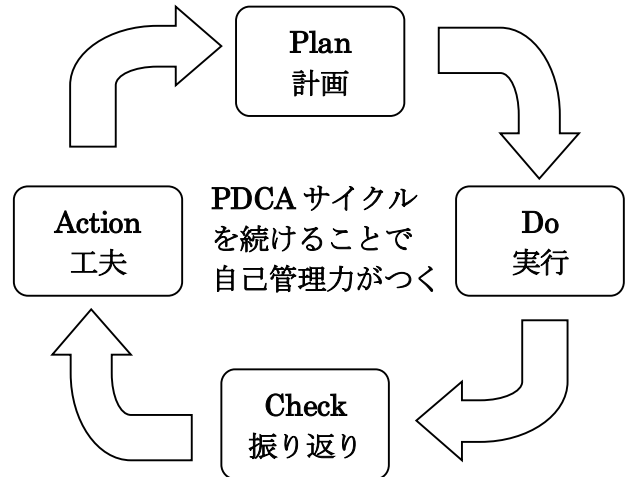
PDCA とは？

Plan : 無理なプランは立てない

Do : 期限を守る

Check : 実行できなくてもクヨクヨしない

Action : なぜできなかったかが第一歩
「なぜできなかったのか」を考え、
「どうすればできるのか」



振り返りのポイントは？

パターン1 記入が極端に少なかった

⇒ ①起床 ②就寝 ③勉強を始めた時間の3つの時間に○をつけてみよう！

パターン2 反省が多い「〇〇できなかった」、「〇〇したのがよくなかった」

⇒ (1) 今度はどうすればできるか
(2) 何を変えたらいいと思うか

パターン3 結果だけを書いている「〇〇できた」、「〇点取れた」

⇒ (1) なんで〇〇できたと思うか
(2) いつ・どんな風に勉強をしたのか

パターン4 振り返りに「頑張る」と書いている

⇒ (1) どんな風に頑張るか
(2) 何をどこまでやるか

パターン5 行動だけを書いている「〇〇した」、「〇〇へ行った」

⇒ (1) どう思ったか
(2) どんなことに気づいたか